

■ CCMJ資格更新 CPD単位概要表 (赤太字は今回の変更点)

2010.12.01

CPD プログラム		研修内容	単位算定の基本的考え方		区分記号	該当 申請用紙	
実務活動型 A	(A) CM(PM)業務のマネジメント実務経験	プロジェクトの責任ある立場等	8単位 /1件	プロジェクトの実施期間による割り増し係数 2ヶ月未満のプロジェクト x0.5倍 2ヶ月~4ヶ月未満のプロジェクト x1.0倍 4ヶ月~8ヶ月未満のプロジェクト x1.5倍 8ヶ月~12ヶ月のプロジェクト x2.0倍 常駐しての業務の割り増し x1.5倍 (注) 1年を超えるプロジェクトは、同一プロジェクト名で段を分けて、年度ごとに算定式を記入する。	実務-A-1	申請用紙-3	
		プロジェクトの担当者	4単位 /1件		実務-A-2		
		プロジェクト外業務推進組織の運営または統括マネジメント(主催者・管理建築士・管理職・技術スタッフ等)	規模によらず、1件につき1単位とする。		実務-A-3		
実務活動型 B	(B) CM(PM)に関連する業務のマネジメント実務経験	プロジェクトの責任ある立場等	4単位 /1件	プロジェクトの実施期間による割り増し係数 2ヶ月未満のプロジェクト x0.5倍 2ヶ月~4ヶ月未満のプロジェクト x1.0倍 4ヶ月~8ヶ月未満のプロジェクト x1.5倍 8ヶ月~12ヶ月のプロジェクト x2.0倍 常駐しての業務の割り増し x1.5倍 (注) 1年を超えるプロジェクトは、同一プロジェクト名で段を分けて、年度ごとに算定式を記入する。	実務-B-1	申請用紙-4	
		プロジェクトの担当者	2単位 /1件		実務-B-2		
		プロジェクト外業務推進組織の運営または統括マネジメント(主催者・管理建築士・管理職・技術スタッフ等)	規模によらず、2件につき1単位とする。		実務-B-3		
		プロジェクト単位で区切ることが困難な業務(建設行政・維持管理・研究・教育等の場合)	責任ある立場等の場合 1単位/月 担当者の立場の場合 0.5単位/月		実務-B-4		
実務活動型 小計			1年当たり10単位を上限とする				
協会活動型 A	(A) CMAJへの自主的活動参加(専門的・主体的な参加に限る)	CMAJ機関誌およびその他出版物でCM業務に関連する記事の執筆(共著を含む)	5単位/1記事		協会-A-1	申請用紙-5	
		同、専門書籍類の執筆(共著を含む)	10単位/1冊		協会-A-2		
		同、講習会・パネルディスカッションでの講師	1単位/1時間		協会-A-3		
		同、CMスクールでの講師	3単位/1コマ(75分) または 1単位/30分		協会-A-3		
		同、委員会での活動	1単位/2時間		協会-A-4		
協会活動型 B	(B) CMAJ以外の専門団体等への自主的活動参加(専門的・自主的な参加に限る)	CMAJ以外でのCM業務に関連する出版物の記事執筆(共著を含む)	4単位/1記事		協会-B-1	申請用紙-6	
		同、専門書籍類の執筆(共著を含む)	8単位/1冊		協会-B-2		
		同、講習会・パネルディスカッションでの講師	1単位/1時間		協会-B-3		
		同、委員会での活動	1単位/2時間		協会-B-4		
協会活動型 小計			1年当たり10単位取得を目指す(上限なし)				
参加型	(A) CMAJ総会	本部総会および支部総会に出席(総会後の講演会等は別ポイント)	5単位/1総会		参加-A	申請用紙-7	
	(B) CMAJ主催講習会等	CM業務に関連する講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席	1単位/1時間		参加-B		
	(C) CMAJ主催スクール	CMスクールへの出席	3単位/1コマ(75分) または 1単位/30分 ※ CMスクールをまとめて受講する場合は、累計単位の上限を1年間20単位とする		参加-C		
	(D) CMAJ以外の専門団体等主催の講習会等	CMAJ以外の専門団体等が主催した講習会・講演会・セミナー・パネルディスカッション等への出席、及び資格更新の講習会受講。	1単位/1時間 1年間20単位を上限とする。		参加-D		
参加型 小計			1年当たり10単位取得を目指す				
自己学習型	(A) 機関誌・雑誌記事等の理解	CMAJ機関誌記事でCMAJが認定したCM関連記事への研究(情報の要約と見解)	2単位/1件		学習-A-1	申請用紙-8	
		上記以外で、CMに関連する記事への研究(情報の要約と見解)	1単位/記事		学習-A-2		
	(B) 専門書等の理解	報告書・専門図書等の研究(情報の要約と見解)	1単位/10頁 (1年間で10単位を上限とする) ※2010年度より適用し、過去には遡及しません		学習-B		
	(C) 資格取得への学習	CM業務に寄与する資格取得実績(更新は除く)	2単位/1資格		学習-C		
自己学習型 小計			1年当たり10単位取得を目指す				
注意事項	CCMJ資格更新は右の3条件をクリアしてください。		1. 最低2つ以上のCPDプログラムによりCPDポイントを取得すること。 ただし実務活動 A と B の組み合わせや協会活動 A と B の組み合わせは不可とする。 2. 参加型+自己学習型の合計で10単位以上/年となること。 3. CPDポイントの累計が、60(3年間)~100(5年間)単位となること。(登録時期により更新に必要なCPD累計ポイントが異なる)				
	時間・期間計算	時間・期間は全て実動時間(期間)とし、単位算定時には小数点以下切上とする 例)3.5時間は4時間、および 1.5ヶ月は2ヶ月とする。					
	次回資格更新時へのCPDポイント繰り越し	資格更新時点でCPDポイントの累計が所要ポイント数を超過している場合、30ポイントを上限として、次回のCPD研修に繰り越し、加算できる。(※過去の総ポイント数は協会にて記録管理しています)					